

韓国著名漫画家による日本の魅力発信事業 「第25回 山梨県の取材」について

(一財)自治体国際化協会では、平成21年度より、韓国から日本への観光客誘致を促進するため、韓国の著名漫画家ホ・ヨンマン氏を日本の各地に招き、その地方の観光地や伝統文化体験等の様子を取材し、その後、韓国内の広報媒体を活用して日本の魅力を広く発信する事業を行っています。

この度、第25回の取材を、下記のとおり、山梨県において実施いたします。

記

1 平成26年度韓国著名漫画家による日本の魅力発信事業について

今年度は、韓国旅行者の関心が高いものの中から、特に温泉や旅館、郷土料理といった日本の伝統的な文化を中心に取材を実施します。

取材を通じて、日本の観光資源やおもてなしの心を体験しながら、各地域の魅力を発掘するとともに、それらを種々の広報媒体を活用して広く発信し、韓国人観光客の誘致をさらに進めることを目的とします。

2 取材期間

平成27年2月7日(土)～2月11日(水)

3 取材内容(予定)

今回は、山梨県甲府市、北杜市、富士河口湖町、早川町、笛吹市等の取材を予定しています。

富士山の眺望をはじめ、山梨県が有する観光資源の中から、地域の温泉地や旅館、地元の食材やワイン、自然景観等、様々な魅力を取材します(取材先の詳細は、別紙行程表を参照)。

4 過去の取材先(参考)

- 平成26年度…愛媛県、佐賀県
- 平成25年度…九州縦断観光ルート協議会(鹿児島市、熊本市、北九州市、福岡市)、
広島県、宮崎県
- 平成24年度…香川県、佐賀県唐津市、山形県
- 平成23年度…沖縄県、三重県、富山県、石川県、新潟県
- 平成22年度…茨城県、長崎県、鳥取県・島根県・岡山県、愛媛県、和歌山県、北海道
- 平成21年度…秋田県、静岡県、青森県、鹿児島県、北部九州(北九州市、大分市、別府市)

【参考】

ホ・ヨンマン氏は、韓国の料理を取り上げた漫画『食客』の原作者です。



〈プロフィール〉

- 1947年 韓国・全羅南道麗水生まれ
1966年 パク・ムンニョン氏に弟子入り
1974年 韓国日報新人漫画公募展で『家を探して』が当選、デビュー
2000年 スポーツ朝鮮に『TAZZA（タチャ）』、『愛してる』を連載
2003年 東亜日報に『食客』の連載を開始。「今日のウリ漫画賞」を受賞
2004年 「大韓民国漫画大賞」、「富川国際漫画祝祭漫画大賞」を受賞
2006年 『TAZZA（タチャ）』映画化
2007年 「『食客』」映画化
2009年 日本語版『食客』を日本で発売（現在第1～5巻を刊行）、ドラマ版『食客』も日本の民間衛星放送局で放映されたほか、2009年5月に発足したイ・ミョンバク大統領の夫人を名誉会長とする韓国料理世界化推進団の委員にペ・ヨンジュン氏等とともに参加。『食客』が『食客2』として再び映画化。
2011年 財団法人自治体国際化協会ソウル事務所における「韓国人観光客誘致促進事業」にて日本の各地域を取材し、単行本『ホ・ヨンマンの美味しく寛ぎました（日本に秘められた味、温泉、人（出会い）の話）』を発刊
2012年 イ・ミョンバク大統領の特別随行人員として、APEC 首脳会議のための出張に同行
2013年 『食客2』の連載を開始
2014年 5月 『食客』に登場した中から選ばれたグルメを提供する10軒が、「食客村」という名でソウル中心地にある「グラン・ソウル」ビルにオープン
6月 単行本『食客2』発刊
9月 『TAZZA（タチャ）2』映画化

なお、ホ・ヨンマン画伯の代表作である『食客』をはじめ、現在までに製作した約150作品のうち、14作品がアニメ化・テレビドラマ化・映画化されている。

連絡先

(一財) 自治体国際化協会ソウル事務所
古殿 (ふるどの)

TEL 82-2-733-5681

e-mail furudono@clair.or.kr

韓国著名漫画家による日本の魅力発信事業 山梨県取材行程表

日	時間	行程(訪問先等)	内容等	
2/7 (土)	7:40	9:50	金浦空港～羽田空港(NH1160)	全日空
	12:30	13:30	ろばた料理「山籠園」	江戸時代の古民家を移築した食堂。いろいろで地元産のニジマスなどを自ら焼き、最後に山梨名物の麵料理「ほうとう」を食す。
	13:40	15:00	北口本宮富士浅間神社(国重要文化財)	富士山北麓・吉田口登山道の起点
	15:30	16:20	久保田一竹美術館	世界的に著名な着物作家「久保田一竹氏」の作品を展示(ミシュランガイド三つ星)
	16:30	16:50	河口湖大石公園	河口湖畔から富士山を展望(撮影スポット)
	17:15		河口湖温泉寺「夢殿」 ロイヤルホテル河口湖	河口湖温泉唯一の木造建築旅館 河口湖湖畔の温泉ホテル
2/8 (火)	9:30	9:45	本栖湖(千円札の富士)	千円札や旧5千円の図柄として知られる本栖湖と富士山の撮影スポット
	10:15	11:45	西湖いやしの里根場	富士山の美しい民俗村で日本文化体験
	12:00	13:00	長浜旅館 Dining さくら	富士まぶし定食 ※河口湖名物ニジマス炊き込み御飯
	13:20	14:20	河口湖天上山公園カチカチ山ロープウェイ	富士山の絶景と河口湖を展望 ※文豪 太宰治の小説の舞台。
	14:30	15:30	河口湖遊覧船	河口湖と富士山をパノラマビューで眺められる遊覧船。
	15:50	16:20	山梨県立「富士ビジターセンター」	富士山観光の情報拠点施設
	17:20		石和温泉「竹林庭 瑞穂」	山梨県最大の温泉街「石和温泉」。中でも、「竹林庭 瑞穂」は喧噪から離れた隠れ家的旅館。
2/9 (月)	9:00	10:00	白百合醸造(L'ORIENT WINE)	ワイナリー見学、テイasting ※漫画「美味しんぼ」や「神の雫」にも登場し、韓国に輸出する唯一の地元企業
	10:30	11:00	イチゴ狩り(笛吹市)	「フルーツ王国やまなし」は、モモ、ブドウ、スモモの生産量日本で知られているが、近年は、ハウス栽培のイチゴも人気。
	12:15	13:15	Restaurant White Terrace	サントリー白州蒸留所の場内に併設されている森の中のレストラン。
	13:30	15:00	サントリー白州蒸留所	サントリーのシングルモルトウイスキー「白州」の蒸留所。82万㎡の森の中に囲まれ、敷地内には、ミネラルウォーター「南アルプスの天然水」の工場も併設。
	17:00		西山温泉「慶雲館」	山梨県の秘湯。705年に開湯し、「世界で最も歴史ある旅館」としてギネスブックにも登録。
2/10 (火)	10:30	11:30	信玄食品(あわびの煮貝)	海がない山梨県で、特産物となっている海の幸。400年前、あわびを甲州に送るため、しょうゆに漬けて運んだのが始まり。信玄食品は、あわびを中心に、香港や台湾、東南アジアで意欲的に海外展開するとともに、社長の中村桂氏は、2008～2011年、東京築地市場の初セリで、“4年連続最高値”で本まぐろを落札した板前寿司も経営。
	12:15	13:00	奥京・甲府駅前店	2010年に、B級グルメの祭典B-1グランプリで優勝し、一躍全国に知られた「甲府鳥もつ煮」。奥京は創業1910年、そばの老舗店として知られ、鳥もつ煮が名物。
	13:30	15:00	印傳屋/製造工房と本店の2箇所(鹿革と漆の伝統工芸「甲州印伝」)	1582年創業、鹿革と漆の伝統工芸技法を生かした革製品の老舗ブランド。現在は、ニューヨークでも事業展開。
	15:15	16:15	山梨県立美術館(ミレーの美術館)	フランスの農民画家「ジャン/フランソワ・ミレー」の「種をまく人」「落ち穂拾い、夏」など41点をコレクションに持つ美術館として、世界的にも知られている。
	16:30		湯村温泉郷(常磐ホテル)	1200年前に開湯したと言われ、昭和の文豪に愛された名湯。常磐ホテルは皇室が泊まる格式の旅館で、日本庭園の中にたたずむ別邸からの眺めが格別。
2/11 (水)	9:15	10:15	山梨県立博物館	葛飾北斎の「富嶽三十六景」などを収蔵することなどで知られる山梨県の歴史博物館
	10:45	11:45	ぶどう寺 大善寺(国宝)	1286年に建てられた国宝の本堂と重要文化財のぶどうを手に持った薬師如来像(9世紀)で知られる。
	12:00	14:00	ぶどうの丘(昼食、地下ワインカーブ)	日本ワイン発祥の地「甲州市」のワイナリー28社180種のワイン貯蔵施設を有する甲州市の公営ワイン関連施設。甲府盆地とぶどう畑が一望にできる。
	14:30	15:30	山梨県立リニア見学センター	時速500キロで走行する超電導リニアモーターカー山梨実験線の見学施設。2027年に、東京～名古屋間(最速で40分)にリニア中央新幹線が開通予定。
	20:00	22:30	羽田空港～金浦空港(NH1167)	全日空